

千代田中部小学校 教育構想

神埼市教育の重点目標

「不易」と「流行」を強化・充実し、混沌とした社会の中でたくましく生き抜く児童生徒を育成する教育の充実

法令等、地域の願い

・憲法、教育基本法、学校教育法
・第2次神埼市総合計画「幸せつなごう かんざき〜みんなで支え合い、誇りと笑顔あふれるまちを目指して〜」

学校教育目標

「賢く 優しく 逞しく」 夢や目標に向かってチャレンジする児童の育成

「賢く(知)」

- 知的好奇心をもち、進んで学習しようとする児童
- 疑問を問題意識に高め、解決しようとする児童
- 自分の考えをもち、友達の意見に耳を傾け互いに学び合おうとする児童

「優しく(徳)」

- 自分らしさに自信をもつ児童
- 友達のよさや心の変化に気づき、相手を思いやる児童
- 笑顔を大切に、温かな心で行動できる児童

「逞しく(体・耐)」

- 自分の心と体を大切にす児童
- 主体的に最後まで粘り強く取り組む児童
- 自他の命の大切さを考える児童

具現化するための取り組みⅠ（全職員）

☆ 自己有用感・規範意識の育成

- ・全職員が一人一人のよさを認め、ほめる
(みんなちがってみんないい)
- ・児童と児童をつなぎ自己有用感を高める
(一人はみんなのために みんなは一人のために)
- ・規範意識を醸成する
(時を守り 場を清め 礼を正す)
- ・家庭との連携を図る
(地域と共に育てる)

☆ 学力の向上

- 校内研究を推進する
 - ・学習理論に基づく授業研究の推進による学力向上
 - ・話し合い(しろうたタイム)による自己課題解決力の育成
 - ・反復学習(スキルタイム)による基礎学力の定着
- これからの時代に対応した学習を推進する
 - ・英語(外国語)教育の充実
 - ・タブレット端末活用の推進
- 語彙力・表現力を育成する
 - ・音読・暗唱指導の徹底
 - ・朝読書、図書館利用の推奨による読書量増加
- 家庭学習の充実を図る
 - ・学年に応じた家庭学習習慣の定着
 - ・「家庭学習がんばろう週間」の強化

☆ 全職員で全児童を見守る組織づくり (ユニバーサル教育の推進)

- ・全教職員が全児童の名前を覚える
- ・共通理解と児童の特性に応じた支援の充実を図る
- ・縦割り活動を充実する

具現化するための取り組みⅡ（各部会）

「賢」部

児童の自主性・主体性の育成を目指す

- 特別活動
(各種行事における自主性)
(学級活動における自主性)
(児童会活動における自主性)
- キャリア教育
- 縦割り活動
- 地域文化交流活動

「優」部

児童の豊かな心の育成を担う

- 特別支援教育
- 教育相談
- 生徒指導
- 人権・同和教育
- ボランティア活動

「逞」部

児童の健康と安心・安全を担う

- 健康的な生活・運動習慣の指導
- 体育指導
- 保健、衛生指導
- 給食、食育指導
- 安全教育、交通教室
- 防災教育、避難訓練

愛情

- ・教育愛に燃え、一人一人を見つめよさを見つけ伸ばせる教職員
- ・自己有用感を高める声かけができる教職員

協働性

- ・互いに学び合い尊重し合う教職員
- ・「チーム中部小」の意識で動く教職員

自己啓発

- ・広い視野で社会をみつめ、学校の役割を自覚できる教職員
- ・教育のプロフェッショナルを自覚できる教職員

学校目標の具現化をめざす教職員像

明るく主体性に富み 美しく凜と立ち 信頼される学校